

【制作詳細】

- 1 能 監 修 喜多流能楽師 佐々木多門
- 2 歌 唱 監 修 宮内康乃（つむぎね）
- 3 楽 器 提 供 / 指 導 茂手木潔子
- 4 音 楽 監 督 フアン・バジャ・カサル
- 5 出 演 者 相沢栄子、今井輝己、今中陽子、小川麗子、小澤淑江、加治祥平、郡いづみ、櫻井せつ子、佐藤菊世、清水芳子、中川昌昭、鍋倉和子、習志野大吾、原野稻津美、平林貴男、美影ふじ、山本春美 ほか

—公演に向けた演出家マルコ・カナレ氏からのコメント—

『光の速さ -The Speed of Light-』は、シニア世代とともに東京という街の歴史を知り、その未来を展望する作品です。戦時中に幼少期を過ごした方もいれば、戦後復興であったり政治運動が盛んな時期など、それぞれが駆け抜けてきた時代のエピソードとともに、今は亡き、あるいはまだ生まれていない命へ想いを馳せる——。そんな彼らの記憶やビジョンをもとに、物語やセクシュアリティ、死後の世界、信仰心などを浮かび上がらせます。

「東京」という大舞台（会場となるのは家屋や道端、神社など）で繰り広げられるこの演劇的な旅路では、能、タンゴ、盆踊りといった代々受け継がれてきた歌や踊りなどが繰り広げられるとともに、能の起源と言われる松の木を探しに出かける老女、子どもが姿を消し大蛇に支配された未来の終末世界、人類を救うためゴミで建てられた島などの物語が展開していきます。

『光の速さ -The Speed of Light-』とは、東京のシニアたちの遺産であり、彼らの人生そのものなのです。



●作・演出：マルコ・カナレ / Marco Canale

1977 年生まれ、アルゼンチン ブエノス・アイレス出身。演劇、映像作家。都市を旅して周り、公共またはプライベートの、あるいは神聖な場所を訪れ、伝記、ドキュメンタリー、フィクションを通してそのコミュニティと共に創作を行う。「The Speed of Light プロジェクト」はブエノス・アイレスで初演され、その後ドイツ版を発表。その他にも作品は様々な国や文化圏で上演されており、エディンバラ・フェスティバル(UK)、世界文化の家(ベルリン)、Theatre Row(ニューヨーク)、ヤング・ヴィック劇場(ロンドン)、BAD Bilbao(スペイン)、Casa de America(マドリッド)、Cervantes Theater(アルゼンチン)にて発表。

【チケット販売詳細】

- (1)料 金：一般 3,000 円、25 歳以下 2,000 円、高校生以下 1,000 円、小学生以下無料
障がい者手帳をお持ちの方は 2,700 円(付添いの方は 1 名無料)
※公演中の移動経費はチケット料金に含まれます。
※25 歳以下の方は、当日受付にて年齢確認のできるものをご提示ください。
※小学生以下の方は保護者同伴の上ご参加ください。
※障がい者手帳をお持ちの方は、当日受付にて障がい者手帳をご提示ください。
※車椅子・ベビーカーをご利用の方や鑑賞にあたって介助を必要とされる方は、事前に『光の速さ』公演事務局(合同会社syuz gen内)までご連絡ください。
- (2)販 売 日：2020 年 3 月 1 日(日曜日) 午前 10 時開始
- (3)購入方法：チケットぴあ TEL：0570-02-9999(P コード 499814) WEB：<http://t.pia.jp>
チケットぴあ店舗等でも直接販売

問い合わせ先

『光の速さ』公演事務局(合同会社syuz gen内)
〒116-0013 荒川区西日暮里5-6-10 gran+ NISHINIPPORI 6階
TEL：03-4213-4290 FAX：03-4333-0878



『光の速さ-The Speed of Light-』公式ウェブサイト